

議会だより おかがき

No.97 12月定例会 平成26年1月25日発行

補正予算可決 ● 3

平成25年度一般会計補正予算(第4・5号)

町政を問う ● 6～8

一般質問



あけまして おめでとろございます



中村 好伸

太田 強

小野 元次

平山 弘

神崎 宣昭

市津 広海

安部 弘彦

横山 貴子

広渡 輝男

西 美千代

下川路 勲

曾宮 良壽



岡垣町議会議長
市津 広海

新年あけましておめでとう
ございます。町民の皆様にお
かれましては、すがすがしい
新年をお迎えのこととお慶び
申し上げます。

昨年5月に議長就任以来、
中立公正・円滑な議事進行、
そして十分に審議が尽くされ
るよう議会運営に努めている
ところです。

さて、政権交代から一年あ
まり経過しました。景気の動
向、消費税率の3%増、TP
P交渉、農業政策の半世紀ぶ
りの転換等、国政も大きく動
こうとしています。私たち地
方にとつても、その影響は計
り知れないところもあり、今
後とも国の動向には注視しな
ければならないと思います。
町政においても課題山積の
中、将来に向けた明るい話題
もあります。

とりわけ、定住促進政策で

は、子育て世代を中心に定住
奨励金、リフォームや解体・
建替え補助金、転入世帯への
ウェルカムキャンペーンなど
の取り組みが始まります。

観光拠点施設の整備では、
夏の開きまでに現在の波津
海水浴場休憩所を刷新し、観
光イベント情報や特産品等、
6次産業化も視野に岡垣町
おもてなし発信拠点になるも
のと確信しています。

私も議会は、町の発展と
住民の皆様の願いをかなえる
安全で安心な「住みたい・住
み続けたいまちづくり」に全
力で取り組んでまいります。

本年が皆様にとりまして、
幸多き年になりますことを心
より祈念申し上げます、年頭のあ
いさつといたします。





定例会 概要

岡垣東中学校グラウンド法面災害復旧工事など

2億8320万円の補正予算(第4・5号)

第4回定例会は12月4日から16日までの会期

で開かれ、12議案、諮問2件、請願1件、発議1件について審議・議決しました。

提案された主な議案

- ① 岡垣町教育委員会委員の任命について
- ② 岡垣町税条例の一部を改正する条例
- ③ 岡垣町の督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例
- ④ 岡垣町保育所設置条例の一部を改正する条例
- ⑤ 財産の無償譲渡について
- ⑥ 岡垣町学童保育所設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例
- ⑦ 専決処分承認を定めることについて
岡垣町一般会計補正予算(第4号)
- ⑧ 岡垣町一般会計補正予算(第5号)

一般会計補正予算(第4・5号)

一般会計補正予算(第4・5号)

2億8320万8千円を増額

総額 94億8821万1千円に

主な使いみち

- 定住促進対策事業準備経費 198万円
(新婚・子育て世帯への家賃補助など)
- 地域活動支援センター施設整備補助金 675万円
- 農林水産物消費拡大事業委託料 385万円
- 観光拠点施設整備事業 9018万円
- 排水路整備事業(7件) 3340万円
- 農業施設災害復旧事業(14件) 534万円
- 岡垣東中学校グラウンド法面^{のりめん}災害復旧事業 8665万円

請願・発議

○ 本会議場での国旗及び地方自治体旗の掲揚に関する請願

賛成多数で採択

○ 容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書

全会一致で可決

全員協議会の主な議題

- ① 平成24年度岡垣町普通会計財務書類について
- ② 岡垣町中期財政計画について
- ③ 組織機構の見直しについて
- ④ いこいの里入浴施設の見直しについて
- ⑤ 特定疾患患者見舞金支給事業の見直しについて
- ⑥ 生活保護貸付事業の見直しについて
- ⑦ 消費税率引き上げに伴う対応について

本会議場での国旗及び地方自治体旗の掲揚に関する請願

反対

西 美千代 議員

本請願の中には、聖なる本会議場に国旗及び地方自治体旗の掲揚をとあるが、すでに庁舎屋上に国旗及び地方自治体旗が掲揚されており、あえて本会議場に掲揚する必要があるとは思えない。

また、国旗である日章旗については、オリンピックなどでは日本の象徴として多くの方たちがとらえている一方で、先の戦争の旗印になったというのに嫌悪感を持つ町民もいる。

この請願については必要性を感じないこと、また、国旗の掲揚については町民の中にもいろんな意見があるという理由で反対する。

平山 弘 議員

国旗については、歴史的にアジアに対する侵略戦争の旗印となってきたというところが問題である。また、思想、信条、良心の自由が保障された現憲法の下で、教育の場に国旗、国歌が強要されてきた。

国民に、もちろん子どもたちに国旗・国歌を押し付けたいということは、アメリカだけでなく、近代国家の共通の良識で、国旗・国歌に対してどんな関わりあいをもつかどうかは、国民一人ひとりにゆだねられている。国民には多様な考え方があり、その国民が、また住民が選んだ議員で構成されている議会の場に国旗を掲揚するということには賛成できない。

賛成

太田 強 議員

今日、国民の祝日はもとより正月ですら国旗を掲げている家庭が昔より少なくなっているように感じる。

国旗は、国際的なスポーツ大会、国や地方自治体、学校などの特別な日の儀式等で掲揚されている。このことに何の違和感も持たずに来たが、この請願を期に、国旗に対する考えを新たにしなければと思う。個々人の考え方は尊重されなければならないが、請願書の言葉にもあるように「本会議場での国旗及び町旗の掲揚に誇りを持って臨むべき」と考え賛成する。

広渡 輝男 議員

本請願は「国旗及び国歌に関する法律」を根拠とするもので、法、条例、規則の下にある議員が議論を行う場である本会議場に、国旗及び町旗を掲揚することを求めたものである。

議会は、地方自治体の「団体の意思」を決定する議決機関で、郷土を愛し、郷土の発展と町民の代表としての責務を果たすため、また岡垣町の発展と町民融和の象徴である「町旗」を尊重し、歴史と伝統を重んじ町の発展を希求する地方議会の議場においても、「国旗」及び「町旗」を掲揚することはもつとも大事なことであり、採択に賛成する。

下川路 勲 議員

国旗とは国家を象徴する標識であり、その形や色彩等によって、国民の理想・歴史を表現するもので、「日の丸」が幕末以来今日まで、150年余りに亘って、わが国の国旗として継承されてきたものであり、平成11年8月に法律で正式に「国旗」と規定された。

オリンピックでは、「国旗」と規定される以前から、「日の丸」が掲げられ、勝利を収めた選手が、「日の丸」を振りつつ競技場を走り、それを見る私たちも、同胞として感涙を禁じえないことであつた。このように、「日の丸」すなわち国旗は、我々日本人と、日本という国家の象徴であり、その認識は揺るぎないものとなっている。

議決の状況について

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

内 容	採決日	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		結果	横山 貴子	中村 好伸	広渡 輝男	平山 弘	神崎 宣昭	小野 元次	曾宮 良壽	西 美千代	太田 強	下川路 勲	安部 弘彦	欠 員
岡垣町教育委員会委員の任命について	12/4	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
岡垣町税条例の一部を改正する条例	12/16	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
岡垣町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	12/16	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
岡垣町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	12/16	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
岡垣町の督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例	12/16	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
岡垣町保育所設置条例の一部を改正する条例	12/16	賛成多数可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	—
財産の無償譲渡について	12/16	賛成多数可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	—
岡垣町学童保育所設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例	12/16	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分の承認を求めることについて —平成25年度 岡垣町一般会計補正予算（第4号）—	12/4	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成25年度 岡垣町一般会計補正予算（第5号）	12/16	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成25年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	12/16	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成25年度 岡垣町水道事業会計補正予算（第1号）	12/16	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
本会議場での国旗及び地方自治体旗の掲揚に関する請願	12/16	賛成多数採択	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	—
容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書	12/16	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(第2号)	12/16	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(第3号)	12/16	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—



海水浴場休憩所（波津）



東部保育所

中村

若い世代の定住化促進を

町長

子育て世代を中心にした施策を実施する



中村 好伸 議員

中村 自治体も積極的な情報発信にうってでる時代と考えますが、どう思われますか。

町長 そう思います。

中村 町長は、町のPR及び情報発信について、9月議会において、広報広聴機能の強化に尽きると答弁されましたが、その後の進捗状況は。

町長 情報伝達ツールを積極的に活用した取り組みを模索するほか、職員

一人ひとりが広報マンであるとの意識を持つよう、広報広聴の重要性について研修を予定しています。

中村 観光面におけるPRや情報発信についてはいかがですか。

町長 本年4月に観光協会を法人化し組織強化を図りました。来年度は地域限定旅行業の登録をし、近隣自治体と連携した企画募集旅行等予定するほか、機会をとらえ町内外へのPR活動を続けていきます。

中村 点である様々なイベントやPR活動を線にしていくと共に、点を打ちまくり報道・マスコミ等にアピールし、広く岡垣町の魅力を発信して、交流人口増加、定住化の促進につなげていただきたい。



おかあさんと一緒

町長 定住化促進については、主に子育て世代を中心にした施策を実施する予定です。マスコミにも積極的にアピールしたいと考えています。

中村 11月23日に商工会青年部主催で開催された婚活事業「あいかつ」など、若者の定

住化促進に向けた取り組みを支援していくつもりはありませんか。

安部

町の魅力発信は

町長

広報広聴機能の強化に尽きる



安部 弘彦 議員

安部 町の魅力発信について、SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)の活用と、広報戦略について伺います。

町長 広報広聴の所管課を情報推進課に移し、SNSなどの情報伝達ツールを積極的に活用した取り組みを模索し、強化していきます。また、職員

一人ひとりが広報マンであるとの意識を持つよう、広報広聴の重要性について研修を予定しています。

住化促進に向けた取り組みを支援していくつもりはありませんか。

町長 おんが郡ウォーターフロントウォーク等含め、若い人たちが頑張っている事業を一体的に支援していきたいと思っています。

一人ひとりが広報マンであるとの意識を持つことや、パブリシティを意識することが必要と考えています。

安部 各種団体との連携について伺います。

町長 岡垣町では様々な分野で各種団体による自主的な取り組みが行われています。今後も関連する所管課が中心となって、各種団体の自主的な活動がさらに展開されるよう着実に支援します。

安部 観光スポットの開発について伺います。

町長 来年度に観光協会が地



情報をつなごう

域限定旅行業の登録をする予定で、教育委員会や歴史文化研究会などと連携し、新たな観光スポット開発をし、商品化していきます。特産品は、観光協会に認定事務を担ってもらう考えです。

安部 世界で通用する子どもたちに育てるための環境整備は、ヤング・アメリカンズなど英語圏の方々と本格的なコミュニケーション能力が学べる団体と連携すべきと考えますが、国際交流の基本的な考え方を伺います。

町長 国際交流は行政だけではなく、民間団体と連携・協働することで効果的・効率的に推進することができると考えています。

西

乳幼児健診時のメディア啓発について

町長

まずは育児に対する現状把握を



西 美千代 議員

ていく子どもたちに対するメディア教育・啓発の取り組みを積極的にすべきだと思いますが、教育委員会としての取り組みについて伺います。

西 ここ数年、スマートフォンが中高生や若い親たちの間で爆発的な広がりを見せています。このような社会状況のなか、これから子どもを産み、育てていく親たちに対しての啓発活動はどのようにされていますか。

町長 子育ての基本的な心構えや子どもに対する適切な接し方を周知啓発することが大切なので、母子手帳交付時や、乳幼児健診時、赤ちゃん訪問時には、具体的な子育てについて啓発しています。今後、乳幼児期の家庭環境や保育への支援など、行政として積極的に進めていきます。

西 これからの社会を担っ

教育長 現在、小中学校では情報活用能力を育成する際、情報モラルも指導しています。教育委員会としては、今後とも児童生徒や保護者に対し、必要となるマナーやモラルについて指導や啓発に努めています。

西 乳幼児健診時の待ち時



こども未来館

平山

健康づくり、福祉の充実について

町長

福祉関係機関の連携を強めていく



平山 弘 議員

間を利用して、授乳中に携帯を使わないなど、一人ひとりにメディアとの上手な付き合い方について話していくことが必要ではないですか。

町長 乳幼児健診では、一時間半の間に、心身の発達を中

心に健診をしているため、赤ちゃんの負担も考えてこれ以上時間はとれないと思います。メディアの子育てへの弊害については、まず岡垣町での現状を把握してからその内容を検討したいと思っています。

平山 静岡県・吉田町では健康と食育を併せて、健康でいきいき暮らせるまちづくりをすすめています。

静岡県・藤枝市では「バーチャル東海道の旅」を作成し、毎日、個人が記録して、楽しみながら、目標を持ってウォーキングなどをする人を増やしています。「健康」を切り口にして、楽・癒・美・食・

鍛をキーワードに消費カロリーなどを記録しています。健康マイレージで、健康・

予防の意識付けと健康行動を実践し、記録しポイント化して、協力店独自のサービスも受けられ、楽しみながら得をする健康づくりがされています。どう思われますか。

町長 町民の健康づくりについては、第5次総合計画においても重要な課題として位置づけて、様々な取り組みを行っています。国民健康保険の給付費の伸びの抑制と健康増進は密接な関係を持つていること

平山 静岡県・掛川市では、住み慣れた地域で生活できるように、行政、地域包括支援センター、社会福祉協議会、訪問看護ステーションの執務室がワンフロアで、多職種が連携し、医療・保健・福祉・介護の支援を行なっていますが、どのように思われますか。

町長 岡垣町では、地域包括支援センターが中心となり、医療機関や介護事業所、高齢者相談センター、社協など関係機関と円滑な連携に努めています。更に連携を強化し、地域包括ケアシステムの実現に向けた取り組みを進めます。



元気でイキイキ

小野

クローズアップされる専門的職員について

町長 地域包括支援センターの周知を



小野 元次 議員

小野 長寿高齢化に対応し、住民に身近な窓口である地域包括支援センターは、どのような機能を果たしていますか。

町長 地域包括支援センターは、総合相談支援、権利擁護、介護予防ケアマネジメント、包括的・継続的ケアマネジメントを担い、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、身近な支援窓口としての機能を果たしています。

小野 地域包括支援センターには、どのような職種の専門的職員を配置していますか。

町長 社会福祉士・保健師・主任介護支援専門員・介護支援専門員を配置しています。

小野 長寿高齢化社会が進むなかで、専門的職員の役割は益々重要になってきますが、どのような活動をしていますか。

町長 専門的職員は、生活支援等の総合的な相談、虐待問題や権利擁護、介護予防ケアプラン作成や高齢者の健康や医療・介護予防、病院や介護事業所等との連絡調整に携わっています。

小野 地域包括支援センターの専門的職員は、重要な役



いつでもご相談を

割を担っていますが、町民にもっと周知していくべきでは。

町長 これまで、広報や出前講座などで周知を行ってきましたが、今後はさらに高齢化が進み、介護を必要とする方も増えるため、町民に認識さ

れるように、継続的かつ積極的なPR活動に努めます。

そのほかの質問
○平成25年度全国学力・学習状況調査の活用について
○県内有数マンモス校山田小学校の加配教員配置について

広渡

農業など6次産業化の推進は

町長

農政の大転換を見極めて進める



広渡 輝男 議員

広渡 TPP交渉における米などの重要5品目の関税の動向や40年間続いたコメの減反政策が5年後を目途に廃止決定され、農業政策が大幅に変わるうとしています。減反廃止に対する受け皿として、農作物の「生産・加工・販売」の6次産業化の取り組みと拠点整備が急務と思いますが、いかがですか。

町長 第1次産業、特に農業を取り巻く状況は、TPP交渉への参加、コメ政策の抜本的な見直しが決定的であるなど、歴史的な転換期を迎えており6次産業化の推進については、必要な施策と考えています。

そのほかの質問

○平成25年度全国学力・学習状況調査の活用について
○県内有数マンモス校山田小学校の加配教員配置について

広渡 農地の保全と農業所得の拡大を図るため、6次産業化の推進と直売、加工施設の整備について、お尋ねします。

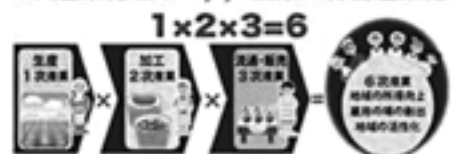
町長 直売所等の拠点施設は、農業者の所得確保の一つの方法ですが、運営にあたっては、販売商品の安定供給が

できるのかなど課題があります。

広渡 三里松原は松くい虫の被害が年々拡大し、全滅の危機に瀕しています。国の所有、管理ですが、岡垣町が事業主体になっても、松枯れ対策と公園化事業の推進が急がれます。待ったなしの松枯れ対策と公園化事業についてお尋ねします。

町長 松枯れ対策として国、県、町が一体となって取り組むと共に、松枯れ被害にあっている自治体と力を合わせて国への要望活動を進めます。三里松原の公園化事業へ向けても国・県との協議の上検討していきます。

6次産業化とは？▶▶農業の総合産業化



委員会活動レポート

文教厚生常任委員会

日時 平成25年10月2日～4日
 視察先 静岡県吉田町、掛川市、藤枝市
 視察の目的
 ・健康づくり計画について
 ・地域健康医療センターについて
 ・健康マイレージ事業について

現在、我が国では、急速な高齢化に伴い、がん、心臓病、脳卒中などの生活習慣病と肺炎の増加やねたきり、認知症のような介護を必要とする人も増加していて、深刻な社会問題となっています。
 当委員会では健康づくりをキーワードにして取り組んでいますので、10月2日から4日にかけて、静岡県の吉田町、掛川市、藤枝市に福祉課題も含めて、視察研修を行いました。



静岡県吉田町

岡垣町でも多彩な健康づくりと、福祉の連携がとられています。
 町がめざしている元気なまちづくりを、いっそう進めていく上で、今後の参考になる視察研修でした。

- 学童保育所、こども未来館を訪問・視察
- 岡垣東中学校視察



山田第二学童保育所訪問

11月に山田・山田第二・海老津学童保育所並びにこども未来館などの児童福祉施設を視察しました。
 学童保育所は、共働き・ひとり親家庭の児童が、平日の放課後及び土曜日や夏休みなどの学校休業日に「毎日の生活の場」として利用している施設です。10歳未満が対象ですが、小学生を対象を拡大しています。海老津学童は、利用学童の増加に伴い、平成26



岡垣東中学校グラウンドの視察

年4月に海老津第二学童保育所を開所予定です。
 こども未来館は、児童センターと地域子育て支援センターの機能を持った児童健全育成の拠点施設で、特に育児相談や子育て支援事業への参加、一時保育の利用が増加しています。
 岡垣東中学校では、夏休み終盤の豪雨により、グラウンド北側の法面が崩落したため、その現場を視察しました。

総務産業常任委員会

○松枯れ対策を視察研修（唐津市・糸島市）



唐津市 虹の松原

10月24日総務産業常任委員会では、唐津市虹の松原、糸島市幣の松原を視察研修しました。今年の三里松原の松枯れの被害状況は昨年以上と予想されています。すでに特別伐倒駆除のための作業が始まっています。両現地を日帰りで視察研修し、そこで得たものを今後の三里松原再生へ向け、委員会として、提言の形にまとめたいと考えています。



糸島市

国有林ではあっても、我が町にとっては先人から受け継いだ貴重な財産です。町を挙げて、本格的な対応が求められているとの認識は委員会全委員の共有しているところです。また11月21日には、例年行われている福岡森林管理署への要望活動に、任意ではありましたが全委員が、三里松原保全対策協議会・町長部局に同道し課題を共にしました。

議会広報特別委員会

日時

平成25年10月16日～17日

視察先

長崎県川棚町

長崎県長与町

視察の目的

・議会だよりの編集について

議会だよりは、議会での審議内容や決定された事項を正確で公正な紙面で、住民の皆さんにお届けすることにあります。

スピードアップ化はもとより、今後は、特に若い方々にも町政に興味を持って参画いただけるように、また親しんでもらえるよう、企画・校正・編集に努めてまいります。



長与町



川棚町

議会の動き

9月定例議会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日時	委員会等	議 題
9月27日	議会広報	議会だより編集
10月2日 ～4日	文教厚生	行政視察研修 (静岡県吉田町・掛川市・藤枝市)
10月8日	議会広報	議会だより編集
10月11日	議会広報	議会だより編集
10月15日	研修会	委員長・副委員長研修
10月16日 ～17日	議会広報	視察研修 (長崎県川棚町・長与町)
10月18日	文教厚生(協)	町老連との意見交換会の事前協議
10月22日	文教厚生(協)	町老連との意見交換会
10月24日	総務産業	行政視察研修 (唐津市・糸島市)
10月24日	総務産業	閉会中の継続調査
11月6日	議会運営	津幡町議会視察受け入れ
11月7日	文教厚生	閉会中の継続調査 (山田学童、こども未来館視察)
11月8日	総務産業	閉会中の継続調査
11月19日	議会広報	議会広報研修会
11月20日	その他	滝沢村議会視察受け入れ
11月21日	議会運営	第4回定例会
12月4日	本会議	上程
12月4日	議会広報	議会だより編集
12月5日	本会議	一般質問(4名)
12月6日	本会議	一般質問(2名)
12月9日	総務産業	付託案件審査
12月10日	文教厚生	付託案件審査・災害現場視察
12月11日	全員協議会	普通会計財務書類他
12月12日	連合審査会	付託案件審査
12月12日	議会運営	追加議案
12月16日	本会議	追加議案の上程・議決
12月16日	議会広報	議会だより編集
12月17日	議会広報	議会だより編集
12月25日	議会運営	議長からの諮問
12月27日	議会広報	議会だより編集



津幡町

議会運営委員会

○津幡町議会が来町

11月6日、石川県津幡町議会運営委員会の行政視察を受け入れ、次の内容について意見交換を行いました。

- ・議員定数削減について
- ・連合審査会の審査内容について

※津幡町は平成24年3月に岡垣町と災害時相互応援協定を締結



議会広報研修会

○議会広報研修会

11月19日、福岡県内の町村を対象にした議会広報の研修会に、岡垣町の議会広報特別委員会として参加しました。

芳野政明氏を講師に迎え、「伝える広報」から「伝わる広報へ」議会広報の基本と編集技術を学びました。

岡垣町の

ここはどこ？

1490年頃（室町時代）に岡城を築城した麻生家延の孫、弘繁が建立したとされている。裏山には町指定文化財の井上九郎右衛門周防之房の墓があり、県指定文化財、紙本著色黒田如水像、紙本著色井上周防像が保管されている。

毎年1・5・9月の15日には疝癩封じ（開運、安産、諸病平癒の祈願）で、町内外はもとより遠方からも信者の参拝が絶えない。



96号の岡垣町の「ここはどこ」の答えは、原区にある大原神社でした。

会議録を閲覧してみませんか

岡垣町議会
会議録検索システム

- ◆ 会議録検索システムは、議会本会議記録を議会ホームページで検索閲覧できるシステムです。
- ◆ 会議録は議会事務局やサンリーアイで閲覧できます。（詳しくは議会事務局まで）

どうぞ
傍聴席へ

次の定例会は

3月3日(月)
開会の予定

岡垣町の

10・11・12月の出来事



まつり岡垣



町民文化芸能祭（皆で踊る炭坑節）



三里松原松葉かき（岡中野球部）



もちつき大会（吉木小学校）

編集後記

小野 元次

いよいよ、NHK大河ドラマ「軍師 官兵衛」が、1月5日より放送開始された。

国民的な番組と云われるNHK大河ドラマは、数億円の経済効果と見込まれている。そのため、黒田官兵衛のゆかり地である兵庫・岡山・大分・福岡の各県と関係ある市町村では、観光誘致へと積極的なPR活動を展開されている。

高倉の龍昌禅寺には、官兵衛の父職隆もろたかの近習として、また黒田家の二十四騎の最重臣を務めた「井上九郎右衛門之房（周防守）」の墓碑があり、静かに眠る。

放送終了時の「官兵衛紀行」での75秒の放映が、待ち遠しい。

発行責任者

議長 市津 広海

副委員長 神崎 宣昭

委員 長 安部 弘彦

委員 横山 貴子

委員 小野 元次

委員 曾宮 良壽

委員 西美 千代